



2期目の挑戦は

村岡 藤弥 議員

強い意志を持って臨む

町長

重要政策は

重要政策と掲げたものは、町長 財政事情により時間を要するものもあるが福祉、子育て関係の具体的事例としては中学3年生までの医療費無料化、

自己採点は80点

町政を担う自己採点は、町長 80点を付けたいが客観的な達成度としてはまだまだ不十分。

人員配置どう考える

交流センター建設は、老朽化した福祉会館の代替施設としていよいよ着工する。現行より多額の経費を想定しているが、図書館職員や事務員の配置などはどう考えている。町長 利用率を上げる工夫をしながら、人員配置を考えていく。



町のPR効果絶大

元商工会会長の手腕に期待

商工会長経験の手腕に期待する部分は大きいと思う。町長 「大石田まつり」新そばまつりは順調に交流人口を増やしている。また、昨年末のNHKの番組に当町が取り上げられ大きな効果を得ている。

流雪溝個々への対応は

流雪溝整備は進んでいるが、排雪する町民の高齢化は顕著で個々への対応を考えなければならぬ。町長 協働の町づくりそのもので、各地区区長を中心に話し合いを持ちながら進めていく。

インターネットをもっと活用せよ

前例踏襲であり庄町町長カラーは見えない。トップセールスで頑張っていると言いが、SNSの利用効果は計り知れない。興味ある人に頼んだり、町職員は勤務時間内でも情報を発信させるべきと考える。町長 取り残される危機感はある。しっかりとした対応をしていく。

2期目に臨む

2期目の挑戦は、町長 「交流センターの完成」「地方創生戦略の策定」「4年間で不十分だった分野を努力する」と考え強い意志をもって臨む。



SNSで情報発信を

※SNS(ソーシャルネットワークサービス)とはインターネット上の交流を通して社会的ネットワークを構築するサービスのこと。例: Twitter、Facebook など

町の考えを問う

5議員が一般質問



一般質問とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。議員1人あたりの持ち時間は1時間です。今定例会では5議員が一般質問を行いました。

芳賀 清 議員

- ◆交流人口を増やせ
- ◆そば振興への取組みは

7ページ



村形 昌一 議員

- ◆流雪溝の改善を図れ
- ◆新町、今宿地区の流雪溝の完成は
- ◆栄町の流雪溝整備は

8ページ

村岡 藤弥 議員

- ◆2期目の挑戦は

5ページ

遠藤 宏司 議員

- ◆町民交流センターを地方創生に活かせ

9ページ

関 幸悦 議員

- ◆田沢大堤親水公園の整備は
- ◆里山スキー場の利活用は
- ◆鳥獣被害対策は

6ページ